

健康ステーション

膵臓がんも検査対象に



血液に含まれる20種類のアミノ酸の濃度を測定・解析し、そのバランスの変化からがんの可能性を探る検査「アミノインデックスがんリスクスクリーニング」の対象疾患に膵臓がんを追加したと、開発者の味が発表した。この検査は1回5,000円の採血で

複数のがんを調べられる簡便さが特長。受診者はリスクが高いと判定されたがんに応じて精密検査を受けられる。

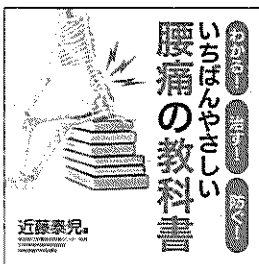
現在は胃、肺、大腸、前立腺、乳房、卵巣と子宮頸がん、子宮体がんが対象で、5月末時点で全国940の医療機関が導入しているという。

膵臓がんは6割が手術不能な進行状態で見つかるため、この検査が早期発見につながることを期待される。

小紙読者にとって、最も身近な症状といえるのが「腰痛」だろう。人間が二足歩行をする「こと引き換えに背負い込んだ、まさに宿命ともいえるこの苦痛を、いかにすれば克服できるのか。「いちばんやさしい教科書」で勉強してみよう。

ベストセラ― 5分でわかる健康法

腰痛の克服の近道



「わかる! 治す!」シリーズの最新作。腰痛の克服の近道。著者、近藤泰児。1500円+税。

「いちばんやさしい腰痛の教科書」

近藤泰児

著者、近藤泰児。1500円+税。

「ベストセラ―」5分でわかる健康法。腰痛の克服の近道。著者、近藤泰児。1500円+税。

「わかる! 治す!」シリーズの最新作。腰痛の克服の近道。著者、近藤泰児。1500円+税。

「いちばんやさしい腰痛の教科書」

近藤泰児

著者、近藤泰児。1500円+税。

思い込みを正す正しい知識

鉄壁予想

第137回の有力数字

4 5 6 10 11 13 14 15 23 25 30 37

11月20日の第136回抽せん。1桁数字はなかったものの、10番台と20番台が2つずつ、30番台が3つという出目で、的中がいても不思議はない数字の並びだった。1等はまたも該当なし。これで第130回から7回連続1等該当なしという新記録となった。

キャリアオーバーも22億2200万円台まで上昇。次回、買い目を1口ずつから2口ずつに増やし、1等の中で16億円狙いも十分アリだ。1等該当なしが最長期間に及ぶ未曾有の状況の中、それでも次回予想の核には「8億円」による

「7」は2回、「8」は1回出てい

く絡む数字が、「5」「6」は1回も出ていない。直感だが、この2つのどちらかが出ることは、8億円につながるのではなかろうか。「7」「8」はあえて狙わず、「5」「6」を買い目に入れる。

ともに8億円数字6位タイの「30」「37」は前回出ていて、連続する雰囲気も満々だ。この2つも有力数字に。次に、「4」は第128回「134」回、「134」回と本数字で出て、2回連続出現のリズムを刻んでいる。次回も出てくるまで有力数字に入れる。

第134回、「135」回、「9」が連続して前回の「10」が出たが、連続の流れを継ぐとみて「10」の連続に賭ける。前々回の「9」→前回の「10」からの「11」

8億円数字の「2つの山」で勝負

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37			
第137回																																								
第136回																																								
第135回																																								
第134回																																								
第133回																																								
第132回																																								
第131回																																								
第130回																																								
第129回																																								
第128回																																								
第127回																																								

空爆では市民の犠牲も出ていますが、「イスラム国」憎しみのあまりに何をしても許されるわけではないはずだ。

やはり、憎悪と報復の連鎖を断ち切り、中東地域の安定を実現するには、テロの封じ込めを図りつつ、イスラム世界と西洋世界の相互理解を図ることが必要です。

その際、宗教的寛容の精神、和の精神を持つ日本こそが、懸け橋として大きな役割を果たさなければならないと考えます。

また、米国の力の陰りに伴い、「イスラム国」台頭や、中国による強引な海洋進出など、国際秩序が揺らいでいることは確かです。

先行き不透明感が漂うなか、国際社会の平和と繁栄確保に、日本は大きな貢献をなすべきです。

幸福維新

パリ同時多発テロで多くの方が犠牲となりました。卑劣なテロは断じて容認できません。国際社会が結束し、テロ撲滅に努力すべきです。

その一方で、冷静な見方も必要ではないでしょうか。欧米はキリスト教的価値観に基づき、イスラム国を悪魔の権化のように見なし、その殲滅(せんめつ)を図る考えですが、これは原爆投下や東京大空襲など、先の大戦での日本への仕打ちと同じ構図にもうつります。

減税や規制緩和により、民間の自由を広く、企業が賃上げに踏み切れるような環境創出にこそ注力すべきです。安倍政権は「1億総活躍社会」をうたっていますが、消費活性化はむしろ、若者や高齢者、女性、障害者などあらゆる方の活躍を促すためにも、消費減税が最適解のほうです。

翻って国防面では、米軍普天間飛行場(沖縄県宜野湾市)の辺野古移設を巡り、国と県の対立が深まっています。

しかし、日本を守り、自由や平和を守るには、日米同盟による抑止力が必要であることを見逃してはなりません。必要なのは、この国を強く、豊かにするための政策遂行なのです。

(幸福実現党党首)

イスラムと西洋の相互理解は日本の消費「減税」が鍵

そのためには、経済、安保両面で、日本の力を弱めることなく、あつてはなりません。

経済成長と国防強化が日本には必要です。経済に、安倍首相は、GDP(国内総生産)600兆円目標掲げ、その手法として、消費拡大に向け、企業に賃上げなどを迫る考えのようすが、これはとんでもない間違いです。

減税や規制緩和により、民間の自由を広く、企業が賃上げに踏み切れるような環境創出にこそ注力すべきです。安倍政権は「1億総活躍社会」をうたっていますが、消費活性化はむしろ、若者や高齢者、女性、障害者などあらゆる方の活躍を促すためにも、消費減税が最適解のほうです。

翻って国防面では、米軍普天間飛行場(沖縄県宜野湾市)の辺野古移設を巡り、国と県の対立が深まっています。

しかし、日本を守り、自由や平和を守るには、日米同盟による抑止力が必要であることを見逃してはなりません。必要なのは、この国を強く、豊かにするための政策遂行なのです。

(幸福実現党党首)

夕刊フジ アプリ版

タ刊フジは、スマートフォンやタブレットで紙面そのままが見られるアプリをGoogle PlayとApp Storeで提供しています。過去3カ月分の紙面が読めるバックナンバー機能に加え、気になる記事や連載小説、写真などをスクラップする機能も備えています。

紙の新聞そのままのレイアウトで読む方法に加え、見出し一覧を表示して、目的の記事をテキストで読むこともできます。

購読料は、アンドロイド版が月々945円、1部売り(1日分)105円、iPhone、iPad版は月々960円と圧倒的にお得。新聞購読のスタイルを変える「夕刊フジ・アプリ版」をぜひお試しください。

見出しでスクラップ記事探し